



秋田南大橋を親子三世代の夫婦で渡り初めた猿田金之助さん一家(豊岩石田坂)

うれしかった渡り初め

結婚して61年、おかげさまで親子三代そろって、橋の渡り初めができました。買い物や仕事に便利になるし、早くできればと待ち望んでいました。渡し船で行き来していた昔を思うと、感慨もひとしおです。いい橋ができて良かったなあ。

おしゃべり

消費生活を応援します

4月から消費生活条例がスタート。審議会では13人の委員が市長からの諮問に応じ、消費生活の様々な問題を話し合います。市側の熱意に負けないように私たちも張り切っています。「賢い消費者」をめざしてがんばりましょう。



4月から設置された秋田市消費生活審議会の山下泰司会長

かわらばん



宮城県延岡市との職員交流で市役所広報課に来た植田敦宏さん

延岡市から来ました

はじめまして。秋田市との職員交流研修でこちらに来ました。市役所広報課で1年間、市政テレビの番組づくりを勉強します。引っ越しのとき、市役所に公益事業サービスカウンターがあるのに感心。秋田のいいところ、いっぱい吸収します。



ひと

木も元気に長生きしてほしい

年離れた木や病気の木に健康診断や治療を行う「樹木医」とよばれる木のお医者さんがいます。県内に九人いる樹木医の一人、佐々木吉秋さん(金足小泉)は、先月の末、千秋公園のお堀端にそびえるクロマツの老木を手がけました。

樹齢三丁四百年のクロマツは、幹がボロボロで空洞の状態でした。腐った部分を掻き出して、防腐剤を塗り、ウレタンで穴を修復しました。

多くの木を診てきた佐々木さんですが、「木の生命力で回復するような処置が大切だけど、木はここが痛いと言わないから、原因を探るのにいつも頭を悩ませます」と語ります。たくさん葉が茂り、元気になった姿を見るにつけ、木も生きていくことを実感するそうです。

樹木医 佐々木吉秋さん

佐々木さんの目下の気がかりは、千秋公園の桜です。以前に診断したところ、多くの木がだいたい衰えていました。長い間人に踏まれたため、根が弱っているようでした。佐々木さんは、根から元気にして、昔のように枝いっぱい花をつけさせてあげたいと願っています。

今月の市長ホットライン

4月30日(木) 午前10時~11時

☎(65) 8181 市政への建設的なご意見を市長に直接お話しください。

市長談話室

「年度始め式」のあいさつから

市長 石川 錬治郎



去る四月一日、市役所正庁で恒例の「年度始め式」を行い、私は職員に対して平成十年度の仕事を進めるにあたっての重点課題、職員の心がまえなどについて話をしました。そのなかで市民への奉仕について触れた部分の一部を紹介いたします。

「私たちの仕事の目的は、市民のみなさんに行政サービスを提供し、喜んでもらうことにあります。そのために、税金や料金という形で費用を負担してもらっています。市民がその負担に見合うだけの満足度を得ているかどうかという点、また大いに改善する余地はあると思っています。例えば、レストランで食事をしたときに、当然ながら料金を支払います。その料金がおいしければ、多少料金が高くても満足して帰るでしょう。しかし料理がまずければ、いくら安くても、満足感は得られません。市役所の仕事もこれと同じです。負担に見合うだけの、質の高いサービスを提供できれば喜んでもらえますが、日々市民と接し、様々な意見を聞いてみると、やるべきことがまだまだあることを痛感せずにはいられません。すべての市民の要望を完全になさることは、もしかすると不可能なこともかもしれません。しかし、私は、すべての市民が満足するような秋田市にするために、引き続き努力していきたいと思っております。職員のみならず、すべての市民の声をかなえるための最大限の努力をしてください。市役所は、市民にサービスを提供するサービス業でもあることを、今一度思い出してください。」

私は、この八年間、秋田市の発展に全力を尽くしてきたつもりであります。幸いにして、みなさんのご協力のおかげで、市民生活は着実に向上してきたことはご覧のとおりであります。職員のみならずには、この間のご努力にあらためてお礼を申し上げます。

二十一世紀を目前にした一九九八年もすでに三か月を過ぎ、国内外の状況は依然として多事多端です。私は、いつも申しあげていることではありますが、政治に関わる根本的な姿勢は市民の声をよく聴き、市民の側に立つという、ある意味でありました。まへのことをあたりまえにやっつけていくことであると思っております。

市民の皆様、今年度もこれまで以上に市民がつくる秋田市政の実現のために一層のご参加、ご協力をお願いいたします。

(「本の抄々」は今月はお休みいたしました)

Book

図書館の新刊案内

中央図書館明徳館 ☎(32)9220
土崎図書館 ☎(45)0572
新屋図書館 ☎(28)4215



ティナとおおきなくま
ウテ・クラウド 作絵 青木久子 訳
小さな女の子のティナは、くまをつかまえようと、うでのいいかりゅうどになるための練習をしました。そしてとうとう、くまたいじにもりへ出かけます。(幼児から)

一般書

道頓堀の雨に別れて以来なり(上・下) 田辺聖子 著
メス化する自然 デボラ・キャドバリー 著 古草秀子 訳
フェルメールの眼 - 赤瀬川原平の名画探検
ヨハネス・フェルメール 画 赤瀬川原平 文・構成

児童書

パーシーとアラビアの王子さま ウルフ・スタルク 著 菱木晃子 訳 (小学校中学年から)
土のふしぎな力を育てよう 山岡寛人 著 (小学校中学年から)
新・こどもクッキング 高橋敦子 料理 あおきひろえ 絵 (小学校低学年から)